



ミスミグループ通信 vol.55

2020年4月1日～2021年3月31日



© Jasper Johns/VAGA at ARS, NY/JASPAR, Tokyo 2021 E4191

MISUMI Art Collection

ジャスパー・ジョーンズ 『0 through 9《0 - 9》』

解説は裏表紙をご覧ください。

株式会社 ミスミグループ本社

証券コード：9962

「足元の環境変化への対応」と「持続的成長への備え」を両立



代表取締役会長
西本 甲介

代表取締役社長
大野 龍隆

2020年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が年間を通して続いたものの、中国では製造業を中心にいち早く経済が回復し、海外他地域の景況も期中より改善が見られ、設備投資需要は回復基調となりました。一方、日本においても同様に期末に半導体関連など一部の産業で回復の兆しが見えましたが、本格的な需要の回復には至りませんでした。

こうした環境の下、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしながら、これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業に貢献しています。新型コロナウイルスの影響が続いている中、これまで当社が築いてきたIT、物流、製造の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用し、世界の顧客に対して安定供給を継

続し短納期ニーズに対応しました。2020年度は期中から海外の需要が回復したものの、上期の景況低迷の影響により、売上高は前年同期比0.8%減の3,107億1千9百万円となりました。

セグメント別では、FA事業は中国が年間を通して好調に推移したことに加え、期中から各地域とも回復傾向となり、売上高は1,022億4千4百万円（前年同期比2.9%増）、金型部品事業は自動車関連が下期に緩やかな回復を見せたものの上期のマイナスを補えず、同668億7千1百万円（前年同期比7.7%減）、VONA事業は国内は設備投資低迷の影響を受けたものの、海外は確実短納期の強化や新規顧客の開拓により概ね好調に推移し、同1,416億2百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

利益面につきましては、持続成長に不可欠な先行投資を厳選した上で継続しつつも、非効率業務の抜本的見直しなど収益改善策を徹底した効果により大幅な増益を確保しました。

その結果、営業利益は271億9千9百万円（前年同期比15.1%増）、経常利益は271億8千9百万円（前年同期比17.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は171億3千8百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

2020年度収益改善の取り組み

1 非効率業務の抜本的見直し

- ・自動化、IT化の活用
- ・オフィス、倉庫のスペース削減

2 事業毎の将来性評価を厳格化

- ・北米金型事業
- ・ソフトウェア関連

3 低利益商品の販売中止・サービス停止

- ・ミスミ顧客需要・特性にそぐわない商品
- ・meviy金型サービス

4 価格は正

- ・市場での競争性を鑑みた価格設定の適正化

「グローバル確実短納期」にさらに磨きをかけ、 売上・利益ともに過去最高更新を目指す

2021年度の世界経済および日本経済は、新型コロナウイルス感染影響の長期化や米中対立などにより不透明な経営環境が続くものと想定しています。一方で、自動

化の需要はグローバルで一層の高まりが期待されます。

当社では、こうした顧客のニーズに対応すべく、今後もIT、物流、製造の事業基盤を進化させ、「グローバル確実

トップメッセージ

「短期」にさらに磨きをかけてまいります。また、より成長性・収益性の高い事業へのリソースシフトを加速するとともに、アフターコロナを含む市場構造転換、競争環境の変化を見据えてモデルの革新に取り組めます。

2021年度の主な取り組みについてご紹介します。

商品の設計データ(3D-CADデータ)をアップロードするだけで、即時見積もり、最短1日出荷を実現するサー

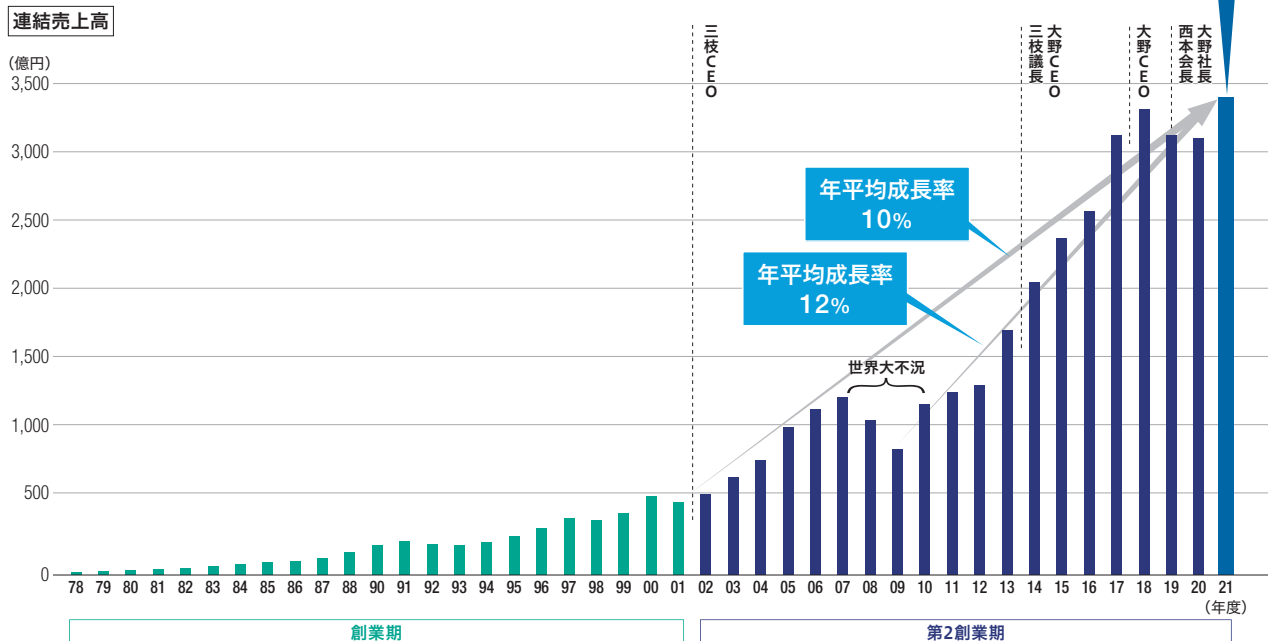
ビス「mevivy」では事業拡大を加速させます。これまでに国内で事業を展開し、利用者は5万5千人を突破しました。従来と異なる顧客層の開発が進展するなど、これまでの実績を活かし、海外展開を開始します。

また、FA用メカニカル部品約450万点の3D-CADデータを収録した設備設計支援ツールである「RAPID Design」はグローバルの利用者が10万人を突破、海外

ミスミグループの業績推移

20年度の収益改善を礎に将来の成長に向けた「攻め」の経営に転換

2021年度予想 **3,400**億円 前年同期比+9.4%



(注) 1989年度は決算期を変更した都合上省略してあります。

は中国を中心として新規売上の創出に確実に貢献しています。また、2020年度から他社メーカーのCADデータの取り扱いを開始しました。顧客は複数メーカーの部品データを一括で入手することが可能で、設計のプロセスを大幅に改善することができます。

流通事業では、中国で競争力のあるプライベートブランド商品を充実し、今後も拡大を図ります。ミスミならではの品揃えにこだわり、商品競争力強化を行います。今後はインダストリアル・オートメーション顧客の需要や特性に応じた商品の品揃え・サービス形成を促進してまいります。

事業基盤については、基幹システムの刷新と物流拠点

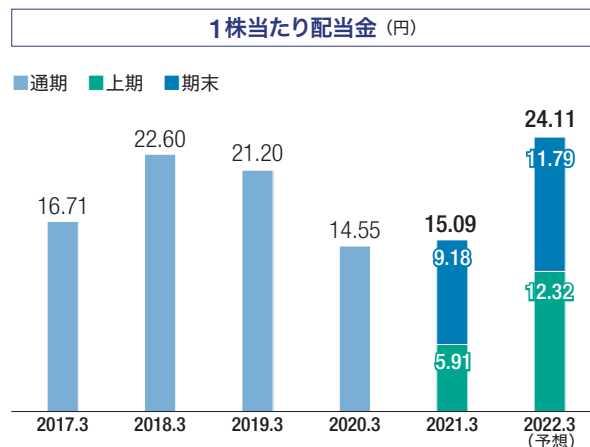
の自動化に取り組みます。ミスミ事業モデルの心臓部である基幹システムを抜本的に切り替え、今年度末から2023年度にかけて全世界に導入していきます。新機能の開発スピードを3倍、開発コストを3分の1にするなど、俊敏なサービス開発に向けて取り組みを強化します。物流拠点については、既に自動化を導入しオペレーションを刷新した中日本、欧州に加え、米国や東日本、中国の拠点にも展開し、さらなる生産性向上を目指します。

こうした施策に取り組むことで、2021年度の売上高は3,400億円、営業利益380億円、親会社株主に帰属する当期純利益は274億円を見込んでいます。

2021年度は過去最高の配当を見込む

当社グループは、持続的な成長による配当可能利益の増加によって株主の皆様への還元を増大することを基本としており、配当に関しては、現在配当性向25%を基準に決定しています。これにより、2020年度の1株当たり期末配当金は9円18銭とさせていただきました。年間配当金は1株当たり15円09銭となり、前年比54銭増となります。

2021年度の配当については、現時点では通期で1株当たり24円11銭を見込んでいます。前期に比べ9円02銭(+59.8%)の増配となり、過去最高を更新する見通しです。



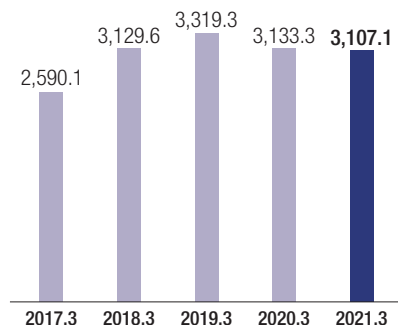
Financial Highlights

連結財務ハイライト

売上高 (億円)

3,107.1 億円

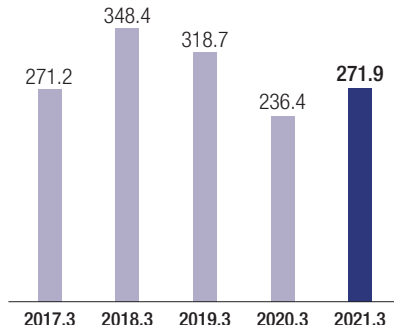
前期比 0.8% 減



営業利益 (億円)

271.9 億円

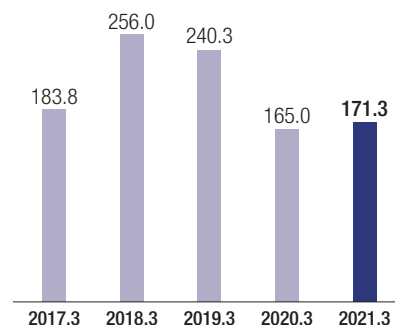
前期比 15.1% 増



親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)

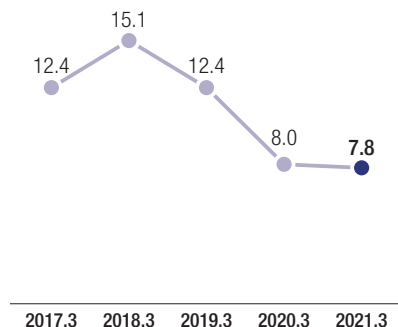
171.3 億円

前期比 3.8% 増



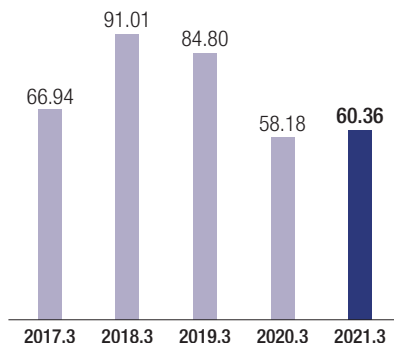
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)

7.8%



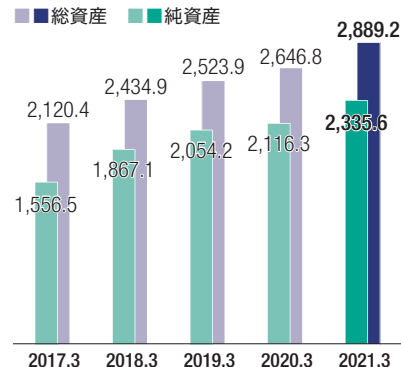
1株当たり当期純利益 (円)

60.36 円



総資産・純資産 (億円)

総資産 **2,889.2** 億円
純資産 **2,335.6** 億円



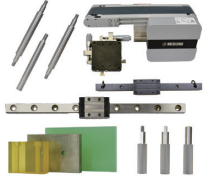
詳細な財務情報は当社ホームページ「株主・投資家情報」へ <https://www.misumi.co.jp/ir/>

ミスミ IR 検索



セグメント概況

FA事業



製造装置、生産自動機などに利用する精密機械部品の開発・生産・販売をしています。

金型部品事業

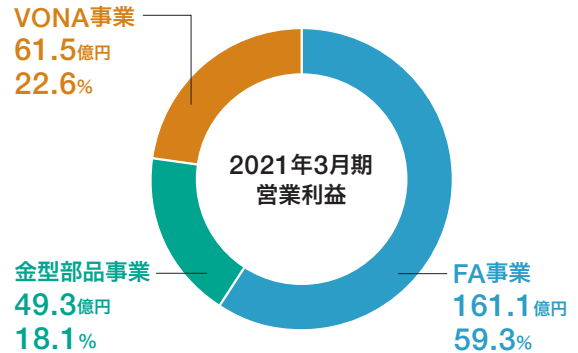
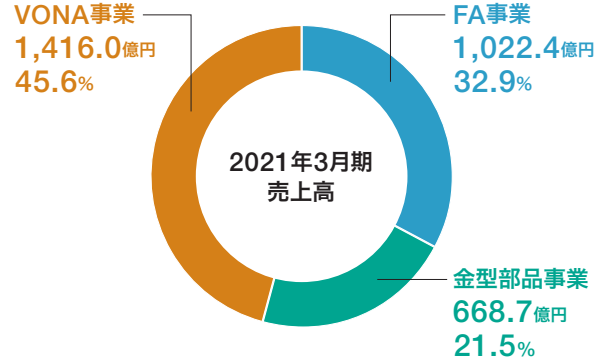


プレス部品、樹脂成型部品を量産する金型に組み込む標準部品や精密部品の開発・生産・販売をしています。

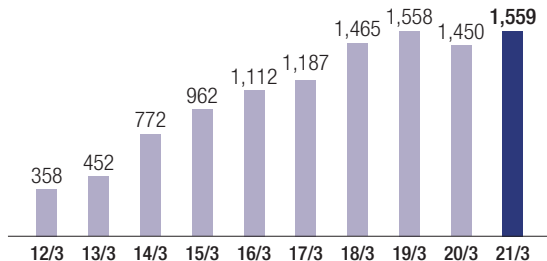
VONA事業



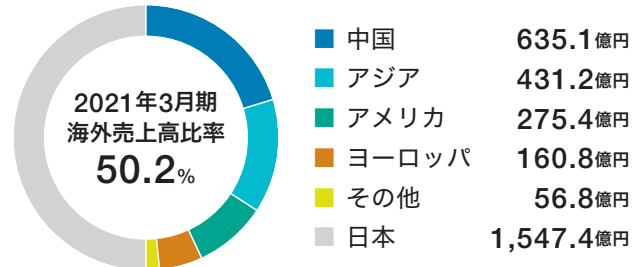
生産副資材から消耗品まで幅広い商品群を販売する流通事業。ミスミブランドの他、グローバル3,000社以上のメーカーが参画しています。



海外売上高 (億円)



地域ごとの状況



物流拠点の強化 — 欧州QCTセンターのオペレーションを刷新

ミスミグループは、当社の強みである「確実短納期」をグローバルで強化し、お客様への供給責任を果たしています。物流拠点のさらなる生産性向上を目指すため、自動化を活用し、オペレーションの刷新を図っています。



欧州QCTセンター外観イメージ

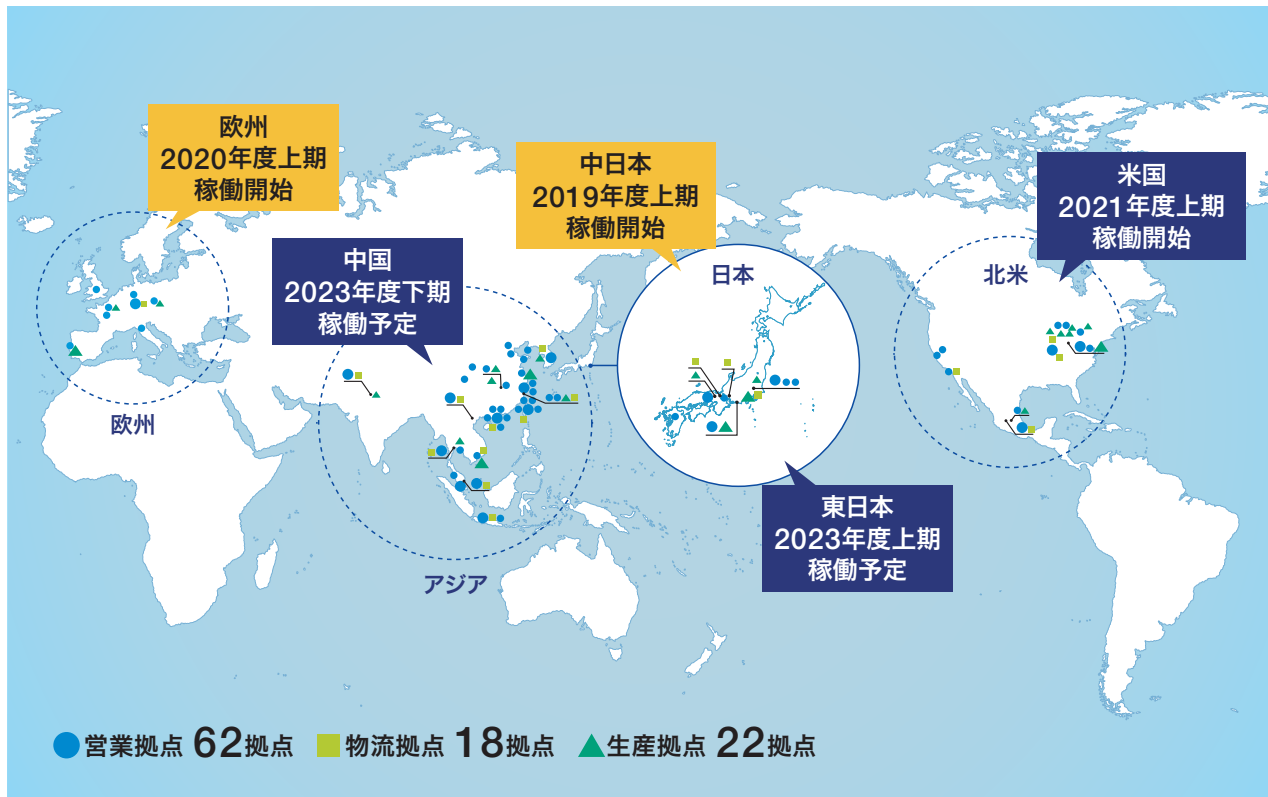


自動化導入後の倉庫

自動化の活用により 生産性を大幅に改善

2017年、欧州QCTセンターを移転拡張、翌年には在庫点数を従来の約5倍に拡大し、顧客の確実短納期要求に応える体制を整えました。そして2020

年、自動化倉庫の導入などによってオペレーションを刷新しました。欧州QCTセンターに先立って自動化を導入した「中日本流通センター」（愛知県）では、生産性が既存拠点に比べ50%以上改善しており、ここで培ったノウハウを全面的に取り入れました。自動化の導入に加えて、顧客が指定した専用ラベルや梱包



形態への対応など、個々の要望にお応えするサービスも充実させました。

物流拠点の新たなモデルを世界展開

顧客は、短納期への要求に加えて、納期が「確実」

であるかどうかを厳格に評価します。自動化の導入・オペレーション刷新によって、より高いレベルで確実短納期を実現し、顧客からの信頼を一層向上させていきます。中日本、欧州で構築した物流拠点の新たなモデルを、2021年度には米国、2023年度には東日本、中国へと世界に展開してまいります。

会社情報

会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	株式会社ミスミグループ本社 (英文名: MISUMI Group Inc.)
設立	1963年2月23日
本社	東京都文京区後楽二丁目5番1号飯田橋ファーストビル
資本金	134億3千6百万円
事業内容	グループの経営戦略立案や管理ならびにそれらに付随するグループ経営に必要な機能を有する
従業員数	11,682名 (2021年3月31日現在のミスミグループ連結)
URL	https://www.misumi.co.jp/



ミスミグループトップマネジメント (2021年6月17日現在)

取締役

	代表取締役会長	西本 甲介	代表取締役社長	大野 龍隆		
常務取締役	男澤 一郎	常務取締役 CIO	佐藤 年成	常務取締役	金谷 知樹	常務取締役
取締役 (社外)	中野 庸一	取締役 (社外)	清水 新	取締役 (社外)	栖閑 智晴	

名誉会長 (2021年7月1日就任予定)

三枝 匡

経営執行役 統括G役員

代表取締役会長	西本 甲介	代表取締役社長	大野 龍隆			
常務取締役 兼 欧米事業統括	男澤 一郎	常務取締役 CIO 兼 デジタルトランスフォーメーション システムプラットフォーム 代表執行役員	佐藤 年成	常務取締役 兼 中国企業体 企業体社長	金谷 知樹	常務取締役 兼 IM ^{※1} 企業体 企業体社長
常務執行役員 兼 ID ^{※2} 企業体 企業体社長	吉田 光伸	常務執行役員 兼 人材・法務プラットフォーム 代表執行役員 (2021年7月1日就任予定)	佐々木 貴子			

経営執行役

常務執行役員 兼 金型企業体 企業体社長	和田 高明	常務執行役員 兼 欧州企業体 企業体社長	恒松 孝一		
VONA MRO企業体 企業体社長	荒川 亨	VONA エレクトロニクス企業体 企業体社長	荘司 秀佳	OST企業体 企業体社長	渡邊 宣公
アジア企業体 企業体社長	小林 延好	米州企業体 企業体社長	大洞 龍児	ユーザーサービスプラットフォーム 代表執行役員	中川 理恵
物流プラットフォーム 代表執行役員	岡本 道明	生産プラットフォーム 代表執行役員	遠矢 工	ファイナンスプラットフォーム 代表執行役員 CFO	高波 徹
執行役員 兼 欧米経営企画室 ジェネラルマネジャー	萩平 和巳	デジタルトランスフォーメーション システムプラットフォーム 上席執行役員	宇井 昭如		

監査役

監査役	宮本 博史	監査役 (社外)	野末 寿一
監査役 (社外)	青野 奈々子		

創業者

名誉会長・第2期創業者	三枝 匡
特別顧問・創業者	田口 弘

Stock Information

株式の状況 (2021年3月31日現在)

株式情報

発行可能株式総数	1,020,000,000株
発行済株式の総数	284,244,497株
株主数	5,888名

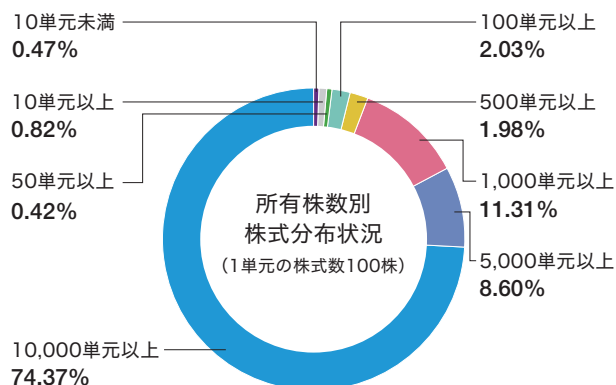
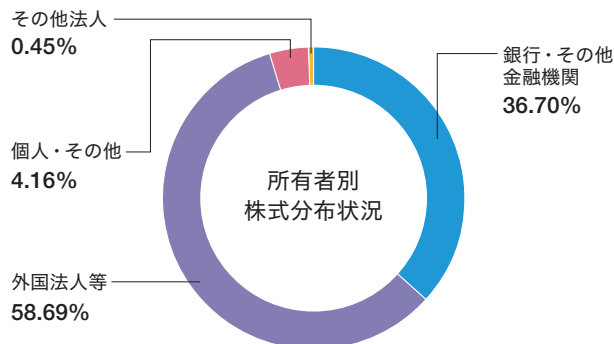
大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行	49,153	17.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	35,411	12.46
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 常任代理人 香港上海銀行東京支店	15,349	5.40
RBC IST 15 PCT LENDING ACCOUNT - CLIENT ACCOUNT 常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店	7,305	2.57
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	6,678	2.35
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	5,489	1.93
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	4,491	1.58
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	4,292	1.51
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT 常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行	4,186	1.47
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS 常任代理人 香港上海銀行東京支店	3,673	1.29

(注) 1 持株比率の算出にあたり、自己株式は除いております。

(注) 2 持株比率は小数点以下第3位を四捨五入しております。

株式の分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月	
剰余金の配当の基準日	定時株主総会・期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料、平日9:00 - 17:00)	

同送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	https://www.misumi.co.jp/ir/

注意事項

業績予想に関する留意事項

この資料に掲載されている通期の見通しおよび将来に関する記述部分につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに、ミスミグループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、実際の業績は、様々な要素により、これら事業予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

住所変更、買収請求その他各種お手続きについて

原則、株主様の口座のある証券会社にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

MISUMI Art Collection

『0 through 9《0 - 9》』 ジャスパー・ジョーンズ (1967年)

ジャスパー・ジョーンズは1930年に生まれ、抽象表現主義、ネオ・ダダ、ポップアート運動における代表的なアーティストです。

「0」から「9」までの数字が重ねて描かれ、それぞれの数字はほとんど識別できないものの、他の数字と区別するためのそれぞれ明確な視覚的性質を持っています。数字は世界の誰もが知っている記号で、どんな整数や小数も「0」から「9」までの10個の数字を使って全て表すことができます。

ジョーンズの描いた誰もが知っている国旗や標的と同様に、数字もそれまでの文脈(意味)から離れると、モチーフや純粋な形に還元されます。彼は数字を線と形が重なった抽象的なものとして表現することで、数字の機能的な役割とそれが意味する知識の体系や認識について再考することを促しています。

株式会社 ミスミグループ本社

〒112-8583 東京都文京区後楽二丁目5番1号 飯田橋ファーストビル
TEL : 03-5805-7037 FAX : 03-5805-7014
URL : <https://www.misumi.co.jp/>

